

「愛鳥週間」野生生物保護功労者表彰

ご担当者様

財団法人日本鳥類保護連盟事務局

平成24年度愛鳥週間野生生物保護功労者表彰の候補者推薦について

平素より野生生物の保護につきまして格別のご配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、標記につきまして、平成23年12月9日付文書をもって貴都道府県知事あてに推薦の依頼をさせていただきました。これにつきまして、財団法人日本鳥類保護連盟が事務局となりとりまとめをしますので、大変恐縮ですが、よろしくお取計らいくださいますようお願いいたします。

なお、推薦にあたりまして、下記にご留意ください。

記

1. 候補者は**2件**を限度にご推薦ください。(個人・学校・団体の合計です。) なお、3件以上の推薦があった場合は、審査の対象とならない場合がありますのであらかじめご了承ください。ただし、全国野鳥保護のつどい開催県についてこの限りではありません。また、推薦書は別紙様式(A4サイズ、1枚でまとまらない場合は複数枚でも可)にておまとめください。なお、**推薦者は必ず知事名**でお願いします。
※推薦書の別紙様式は(財)日本鳥類保護連盟のホームページ(<http://www.jspb.org/>)からダウンロードできます。
2. 知事名で推薦されたものの中から主催者が開催する審査会において、功績が顕著と認められた方に対し、環境省から環境大臣賞及び自然環境局長賞を授与するとともに、当連盟から文部科学大臣奨励賞、林野庁長官感謝状の下付手続きをいたします。なお、上記の他に例年のとおり当連盟の会長賞、褒状、感謝状を贈呈いたします。
3. これら表彰は野生生物(動物)の保護に限りますので、愛護飼育者や養鶏、養鶉、養雉等の関係者は表彰の対象になりません。
4. 過去に受賞歴がある個人の方につきましては、功績が過去に受賞した賞と同等であると審査会において判断された際には、賞に該当しない場合がございますのでご承知おき下さい。

5. 学校・団体につきましては、過去3年間(平成21年度・22年度・23年度)において「全国野生生物保護実績発表大会」及び「野生生物保護功労者表彰」で各賞を受賞している場合(ただし、全国野生生物保護実績発表大会の奨励賞は除く)、および、同様の功績により環境大臣賞等の表彰を受けている場合は当表彰の対象にはなりませんのでお含みおき願います。
6. 別紙様式の推薦書は、正本1部の他、お手数ですが別に 15部コピー(計16部)を作成のうえ、お送り願います。なお、参考となる資料がある場合には15部コピーを作成し、必ず候補者ごとに推薦書とともにクリップでおまとめください。
7. 推薦は、平成24年1月20日(金)までに到着するようお願いいたします。また、書類の到着が遅れることが予想される場合、先にFAX等にてご連絡ください。また、該当者のない場合でも、その旨必ずご連絡ください。

なお、当該野生生物保護功労者表彰の環境大臣賞などを受賞された後、活動を継続されるなど、特に顕著な功績が認められる個人を対象に授賞する総裁賞につきましては、別途、候補者の選考を行うこととしており、ご協力を要請する場合がございますのでお含みおき下さるようお願い申し上げます。

推薦書類送付先および問い合わせは・・・ 財団法人日本鳥類保護連盟(担当;普及啓発室 神崎) 〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第十田中ビル3F TEL: 03-5378-5691/FAX: 03-5378-5693 E-mail: kanzaki@jspb.org
--